

### ～リハビリ通信～

「暮らしの料理プログラム」は、退院後に必要とされる調理の練習を行っています。そのため、主体的に物事を考え、取り組むことを目標としており、一人で全部の工程を担います。

今回は「豆乳そうめん」と冷凍保存しておいたご飯を使用して「かっぱ巻き」を作りました。また、畳のスペースでちゃぶ台を使用し、「家庭的な雰囲気」の中で食べ、参加者同士の交流もさらに深まりました。



### 不在者投票を行いました

不在者投票の指定施設として患者様の選挙をお手伝いしました。

○7月30日 埼玉県知事選挙 7月15日 告示日  
(不在者投票日7月29日実施) 30名 14選挙区

### お知らせ

#### ○インフルエンザ予防接種

10月中旬より、インフルエンザ予防接種を開始します。感染予防の一環として、接種されることをお勧めします。

#### ○運動会開催について 10月22日(土)

当院の運動会が開催されます。たくさんのご来場をお待ちしております。

#### ○滑川まつり 11月3日(木)

今年も滑川町文化祭に患者様の作品を出品します。ぜひお越し下さい。また、滑川まつりでは埼玉森林病院と森林公園メンタルクリニック合同でバザーを行います。

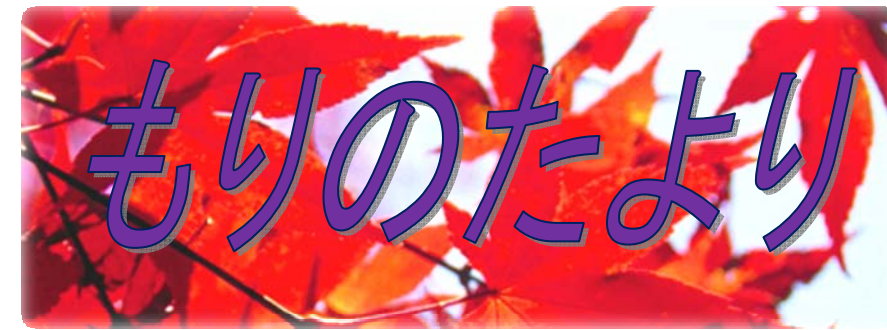
#### ○消防避難訓練 11月4日(金)

今年度2回目の消防避難訓練(今回は夜間想定)を行います。

### うきうき編集後記

先日、暑い日が続いていたので「まだまだ夏だなあ」なんて思い、何も掛けずに寝ていたら、「・・・寒い」と思わず途中で起きてしまいました。よく考えてみたら、もう10月ですね。この時期は気温の変化も大きく、油断していると体調を崩してしまいますね。みなさんも体調管理に気をつけてください。

石川 達也

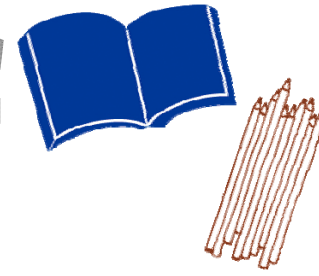


〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町大字和泉704

TEL:0493-56-3191 / FAX:0493-56-4831

昭友会ホームページ: <http://www.kokoro.or.jp>

### 家族懇談会



平成23年9月17日に第10回家族懇談会を開催いたしました。

第9回の家族懇談会は平成23年3月11日に発生した東日本大震災の影響もあり急遽中止となりましたが、今回はご多忙の中29名のご家族様にご参加いただき大変有意義な時間となりました。

これまでの家族懇談会では病院職員からご家族様に情報を発信しておりましたが、今回は新たな試みとして当院を退院された患者様のご家族様に体験談をお話していただきました。

病院内での治療や活動を知っていただくことも大切ではあると思いますが、“ご家族様同士のつながり・思いの共有”という家族会本来の目的に、より近付きたいという思いから患者様のご家族様に体験談を講演していただきました。

講演では体験談ということもあり、参加されたご家族様も共感できる場所が多くあったのではないかと感じております。

また、後半の懇談会では病棟ごとに悩み事や不安なこと、病院に対するご意見等聞かれ、ご家族様の思いや考えを、お聞かせいただく大変良い機会となりました。



次回の家族懇談会は平成24年3月を予定しております。ぜひ多くのご家族様にお気軽な気持ちで足を運んでいただけるよう心よりお待ちしております。

家族懇談会実行委員長 地域医療連携室 松本佑司



# 今月のくすりばこ

## 『カウンセリングとは??』



診療部 臨床心理室  
臨床心理士 小山 翼

今回は当院の一職種である「臨床心理士」の仕事についてお話します。臨床心理士とは、面接や心理検査などを行い、患者様の状態や悩みを具体的に把握し、他職種と協力しながら問題の解決や症状の軽減に繋がる対処法を検討する職業です。

臨床心理士の主な仕事の一つとして、カウンセリング（心理療法）があります。私自身も、病棟にいと時に患者様から「カウンセリングをしてください」と直接声をかけられることがあります。ただ、カウンセリングの名称は知っていても「何をやるの?」という疑問を持っていらっしゃる方も多いようです。

カウンセリングには様々な定義がありますが、一つに「悩みを抱えた方が専門職のカウンセラーと話をしながら、悩みについて検討し、対処法を共に考えていく時間」というものがあります。例えるなら「マラソン」と少し似ているところがあるかもしれません。つまり、解決したい悩みや達成した目標（ゴール）に向かって、一緒に伴走していく（話をしていく）というイメージが近いように思います。臨床心理士は、ゴールまでの道筋や進む手順を共に考えたり、走るのを応援したり、時には無理せずに休むことを提案したりするなど問題解決のお手伝いをします。ただ、臨床心理士は伴走者であり、ゴールに向かうのは悩みを抱えた方自身です。このため、時に深く悩むことや途方に暮れてしまうこともあるかもしれません。このように、カウンセリングは基本的には悩みを抱えた方自身の力に大きく頼る方法であり、苦勞を伴うこともあります。しかし、本人の試行錯誤や努力を多く必要とする分、自らの力で問題に対処出来るような方法を身につけたり、柔軟性のある考えができるようになるなど得られる成果も大きい方法ともいえます。臨床心理士は、患者様が問題を自ら解決していく過程をサポートする役割を担います。

カウンセリングは、患者様自身の労力を多く必要とするため、全ての方に適用される訳ではありません。しかし、患者様の悩みの内容や現在の状態などを考慮し、しっかりとした計画を立てて行われる場合、患者様の大きな助けに繋がるため治療法の一つとして多くの病院で行われています。

# 9月の行事食



9月16日

- ・海の幸のたっぷりピラフ
- ・コンソメスープ
- ・ポークソテー トマトソース
- ・野菜サラダ
- ・モンブランケーキ

彩り豊かな秋の味覚！美味しく頂きました！！



# 院内研修

## 院内感染対策研修【感染予防のための手指衛生】平成23年7月20日

当院では、院内感染予防を目的として年2回の研修会を開催しています。今回は製薬会社の協力を得て、職員の手指衛生の重要性と速乾性手指消毒薬の有効性について学びました。必要時は外部講師をお招きし、最新の情報を得る機会を設けています。



## 看護部研修【オムツのあて方】平成23年8月5日

最近オムツの機能が向上している為、機能を十分活かし患者様がより快適にお過ごしいただけるようオムツの特性やあて方についてメーカーの担当者にお越しいただき研修会を実施しました。

## 看護部研修【フィジカルアセスメント】平成23年8月11日・24日

フィジカルアセスメントとは「患者様の頭部から足先までの全身状態を、的確に系統的に把握する為に、問診を含めて、視診・触診・打診・聴診のあらゆる技術を用いて行う身体検査」です。これらの技術を向上させることによって、身体合併症の早期発見につなげて参ります。



## 看護部研修【看護とコミュニケーション】平成23年9月9日・28日

人と人とのつながりに、コミュニケーションは不可欠です。看護師は患者様にその時必要な看護を提供できなくてはなりません。そのために、コミュニケーション技術を習得し向上させる大切さを一人ひとりが自覚し、学ぶ機会を得ています。

## PASMO 機能付き自動販売機と PASMO チャージ機を設置

8月1日（月）、PASMO 機能付き自動販売機と PASMO チャージ機を設置しました！！当院では PASMO を使って自動販売機・売店でのお買い物ができ、また PASMO にチャージ（入金）する時も病棟にて出来るため大変便利になりました。

PASMO ※1 とは鉄道やバスを利用する時の切符に代わる便利なカードです。さらにお買い物にも利用できるなど、将来的にも利用の拡大が期待できるカードです。

※Suica ※2 も使えます。



※1 PASMO は株式会社パスモの登録商標です。

※2 Suica は東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。



PASMO 機能付き自動販売機



PASMO チャージ機

